

1 入居希望者・利用者について

コロナ収束後、入居希望者は徐々に戻ってきているが、リモートワークが一般的になったことなど、コロナ前とは仕事の仕方が変化している。

2 施設の運営と入居者への支援について

区内には多くのシェアオフィスが開設されており、各施設は費用面や利便性、コンセプトなど、他社との差別化を図って集客に力を入れている。一方で、相談対応やイベント・セミナーの実施など、入居者に対する支援については、リソース不足を感じている施設も少なくない。

3 高田馬場創業支援センターについて

約10年前の高田馬場創業支援センターの開設時と異なり、今はシェアオフィス事業を運営する民間事業者が非常に多く、安さを前面に打ち出している事業者にとっては競合となっている可能性がある。また、施設運営費用を別の創業支援施策に活かせるのではないかとの声もあった。

4 新宿区に期待することについて

新宿区が創業に力を入れていることの周知や、創業者に対する支援の充実を期待されている。具体的に、創業支援施策や補助金などを紹介するセミナーの実施やパンフレットを配布し、民間施設を紹介するような仕組みを作してほしいと提案されることもあった。